

第41回

KASUYA デンタルフェア

in サンコスモ古賀
11/6 (日)

”よく噛んでおいしく食べていますか？”

地域で育む健口ライフをテーマに、恒例の歯の祭典KASUYAデンタルフェアが11月6日(日)午前9時30分から正午まで古賀市のサンコスモ古賀で開催されました。来場者632名、子どもからお年寄りまで多くの人で賑わい例年通りの盛大なものとなりました。内容は、歯の健診・健康相談から表彰式、研修、体験コーナーなど盛りだくさんです。当日の模様を写真を添えてご報告します。



ちびっ子歯科医になろう！(9名参加)

精密な頭部模型と歯科のいろんな器具を使って治療をしました。歯をガリガリ、奥の臼歯はミラーでちゃんと見えたかな。白衣を着てマスクに手袋、ちびっ子歯科医は真剣そのものでした。



ちびっ子歯科技工士になろう！（15名）

歯科技工士さんの指導の下、本物の器具を使って歯のアクセサリなどを作りました。精密な作業にみんな集中していましたが、出来上がった時はわいわいがやがや笑顔でいっぱいでした。



口腔ケア研修会（14名）

介護関係者等を対象にしたこの研修会も今年で3回目を迎えました。デンタルフェアのなかでもここは真剣な勉強会という雰囲気、参加者は歯科衛生士の先生の講義に熱心に耳を傾け、実習に取り組んでいらっしゃいました。介護や入院の現場では口腔管理は誤嚥性肺炎予防や自立支援、早期退院のなくてはならない課題となっています。お疲れ様です。頑張ってください。



フッ素洗口体験コーナー（31名）

小学校でも取り組みが始められています。大人子供もOK, 虫歯予防。さあ家庭でも始めましょう。



アルコールパッチテスト・タバコのやに検査（43名）

多くの方が薬剤師の説明に熱心に耳を傾けていらっしゃいました。



技工物展示と手のレプリカ作成(50名)

人気のコーナー、インクの手形はよくありますが、手形の石膏模型はここだけです。いつまでも飾っておきましょう。



歯の無料健康相談、ブラッシング指導 成人コーナー(52名)

唾液による歯周病検査を受けられ方は、糖尿病などの全身の病気が歯周病により悪化するという話を聞いて、早速歯ブラシでの予防法を実習されていました。最近の研究ではお口の健康が長寿につながるという事がたくさん発表されています。



小児コーナー (63名)



骨密度測定



よい歯、ポスターの表彰



よい歯の表彰を受けられた方がその秘訣を語っていらっしゃいました。“磨いた後は食べない” “甘いものは食べない” “歯磨き粉は余り使わない” “古賀のみかんをよく食べる” “趣味を持っている” “柿を食べている” “9時過ぎたら何も食べない” “3ヶ月に1回は歯科に行く” などなど。本当に規律ある健康的な生活習慣を送られている様子です。見習わなくてははいけません。親子2代で表彰された方もいらっしゃいました。



小・中学校図画ポスター展示(入賞者)



古賀市食進会 と ヤクルト のみなさん

歯によいおやつ。ヤクルトも。
きなこクッキーおいしそうですね。



街頭啓発 (745枚)

サンリブ古賀 (245枚)、トリアス久山 (500枚) でも歯の無料健康相談、啓発グッズ (チラシ等) の配布を行いました。



また来てね。

